

シングルマザー 社会全体でサポート

WAW!では女性活躍のテーマで、シングルマザーについての問題が取り上げられました。シングルマザーはお金だけでなく、時間もありません。少子高齢化が進み税を納める人が減り、シングルマザーの貧困家庭は十分な社会保障が受けられていません。解決策の一つとしてシングルマザーとシングルファザーが共に暮らせるマンションを作ることが挙げられました。社会全体で支えることが大切だと思いました。

(高1/Y・I)

国際女性会議

WAW! と W20

合同セッション

国際女性会議WAW!とW20の合同セッションが3月23、24日に開催され、「家族の未来 頼る・活かす・分かち合う」というパネルディスカッションの取材をしました。政治・経済・学問などさまざまな分野で活躍する方々が日本、フランス、アメリカなどから集い、熱い議論を繰り広げました。

世界の女性 輝く 社会へ



WAW!に参加した子ども記者

パネルディスカッション

女性選手の活躍アピール

スポーツの観点で「ジェンダー平等の実現」についてパネリストに質問しました。世界では「女の子だから」というだけの理由でスポーツや教育などの機会を失う子どもがたくさんいます。オリンピック・パラリンピックで「女性選手の活躍をアピールすることは、性別を問わずに平等なチャンスの機会を与える契機となり、ジェンダー平等の実現に影響をもつでしょう。2020年の東京オリンピック・パラリンピック

も、その点で大きな役割を持つことが理解できました。(大2/S・M)

選手を支える「勝ち飯」

食品メーカーの味の素は、オリンピックや全国大会などで、選手の方々に「勝ち飯」を提供しています。粉末のおみそ汁やスープなど簡単なものから「パワーボール」という小さいおにぎりまでさまざまで、フィギュアスケートの羽生結弦選手や競泳の池江璃花子選手など勝ち飯を食べる優秀な成績を収めた選手がたくさんいるそうです。(小6/K・S)

スポーツを通して人は成長

WAW!やW20が2020年の東京オリンピック・パラリンピックにどう関連するのでしょうか。スポーツと女性はとても大切なテーマで、女性も男性と同じようにスポーツをできるようにすることは大事だそうです。なぜなら、スポーツを通して人間は成長できるからです。私は、オリンピックのような国際的なイベントでさらに多くの女性が活躍し、女性も男性と同じようにスポーツができるということを伝えられたら良いと思います。(中1/T・O)

男女が互いに尊重して

日本ではあまり「男女差別」という言葉が強調されません。しかし、一歩的男女差別はなくても固定観念などは多く見られます。例えば、男性は理系、女性は文系という観念はおかしな話です。こういった観念が持たれているというのは、男女差別です。現状をかいぜんするために、まずは人の多様性を意識し、おたがいをそんちようする必要がります。小さなことでも少しずつみんなやってみることが大切です。(小6/K・S)

外務省で事前に話を聞きました

国際女性会議WAW!とW20の合同セッションが3月23、24日に開催されるのに先立ち、5日に、外務省で主催者の方々に事前の取材をしました。

WAW! W20とは

WAW!(World Assembly for Women)は年に約1度開催され、今年は5回目にして初のW20との同時開催となります。今回はノーベル平和賞を受賞し、女子教育の必要性を訴え続けるマララ・ユスフザイさんをはじめとした世界各地のさまざまな分野で活躍する女性のほか、男性の登壇もあります。ジェンダー問題を考えるにあたっては、男性の登壇者を交えたり、セッションのテーマが日常から乖離しすぎないようにしたりするなどの工夫でなりたっていることがわかりました。

(大2/S・M)

女性が持つ能力を世界で発揮

外務省女性参画推進室の松田友紀子さんは「内閣府は国内での男女共同参画の政策を行い、外務省は国際的な女性参画の推進の活動をする機関です。日本の外交や国際協力の中でも女性が持つ能力が発揮できる分野を重視していく政策を実現するために、女性分野における日本の立場を統括する女性参画推進室が外務省に設置されることになりました」と話しました。(中2/F・U)

外務省で事前に話を聞く子どもたち



フレックス制度で働きやすい職場に

外務省で女性の活躍を応援するために行っている活動の一つに、時間フレックス制度があります。たくさんの女性を採用したり、なるべく職場の3割以上を女性としたりすることで女性が自由に発言できるようにしています。女性のできることで、できないことの固定されたイメージに左右されず、自分自身で気付き、周りに伝えていきたいです。ジェンダーギャップについて考える際には、まず自分の家族や友人など身近な場面から問題を捉えていくことの大切さを学ぶことができました。(中1/T・O、大2/S・M)